

☆ せら夢公園自然観察園 生きものたちの春 その後 ☆

2月に紹介した4種類の両生類の産卵。温かくなって、おたまじゃくしたちもどんどん成長しています。カスミサンショウウオは、カスミサンショウウオの池やヒヨセでその後も産卵し、無事にかえりました。

ヤマアカガエルとニホンアカガエルのおたまじゃくしは湿地でまるまると太っています。湿地は4月中旬にトノサマガエルも産卵して、おたまじゃくしの種類もふえました。

ニホンヒキガエルのおたまじゃくしはトンボ池で群れになって泳いでいます。ため池に産卵するのは珍しいようで、“おたまの学校”は一見の価値あります。



カスミサンショウウオのたまご(4/7) もうすぐかえります。



カスミサンショウウオの幼生。
エラと前足になる部分が見えます。



ヤマアカガエルのおたまじゃくし。いつも何か食べてます



ニホンアカガエルのおたまじゃくし。ヤマアカガエルのと見分けるポイントは、せなかに2つの黒い点があること。



ニホンヒキガエルのおたまじゃくしの群れ。まっぼっくりの表面にわいた微生物を食べているようです。



自然観察園の珍百景候補 “おたまの学校”！
行列になって移動するヒキガエルのおたまじゃくしたち。